2006 年度

科目名	対象学科・学年	担当者
日本語の文法	文学部教福２回生 教育教福２回生	大槻美智子

授業テーマ

文法なんてこわくない！

授業の概要と目標

「文法」は人間がつくったものだから、壊すことも再構築することもできるものだということを理解する。とはいえ、勝手気ままに作れるものでもない。「ことば」には自律的なことばの働きというものがあるからである。そんなことばの一端を解説し、併せて「文法」の考え方、文法用語に馴染んでもらうことを目標にする。

評価方法

出席および取り組み態度（２０％）　前後期二回の試験（８０％）

テキスト	著者	出版社
特になし		

参考書	著者	出版社
適宜紹介する		

授業スケジュール・内容

1　文法とは
2　文と語／品詞論と構造論
3　文節・自立語・付属語
4　文節の練習問題
5　名詞（付：格助詞・副助詞）
6　日本語の複数性の表現
7　数えるということとその方法
8　数詞の種類と特徴
9　代名詞／「こそあど」の原理
10　名詞・数詞・代名詞の練習問題
11　形容詞の種類と文の構造
12　形容詞と「格」、形容詞の機能
13　形容詞の練習問題
14　形容動詞の種類と機能
15　前期のまとめ
16　形容詞・形容動詞・「名詞＋だ」の連続
17　連体詞
18　副詞の種類
19　接続詞
20　連体詞・副詞・接続詞の練習問題
21　動詞の表すものーアル・スル・ナル
22　活用形と意味
23　活用表と練習問題
24　アスペクトと動詞の種類
25　自他とヴォイスと有情・無情
26　〃
27　授受動詞
28　〃
29　ら抜き言葉
30　後期のまとめ